

国際交流 もりおか

MORIOKA INTERNATIONAL RELATIONS ASSOCIATION

[発行] 公益財団法人盛岡国際交流協会 〒020-8530 岩手県盛岡市内丸12番2号 盛岡市役所本庁舎1階

[TEL] 019-626-7524 [FAX] 019-622-6211 [URL] <http://www.mira-morioka.com/> [E-mail] info@mira-morioka.com

ビクトリア市には、盛岡市との姉妹都市交流を支えているビクトリア盛岡友好協会があります。その会長のビル・マクレディ氏は、これまで、木製ベンチや、寄付金を募って被災地を訪問し子供達にサッカーボールを寄贈され、また盛岡市が推進するホストタウン事業にも協力いただき、積極的に姉妹都市交流を牽引しているおひとりです。今回マクレディ会長より寄稿を頂きましたので、ご紹介します。

ビクトリア盛岡友好協会の会長として、姉妹都市交流33年間の歴史と、ビクトリアと盛岡の特別な友好関係の重要性を書かせていただけることを大変喜ばしく思います。盛岡の坂下陽市氏(盛岡ビクトリア友好協会)とビクトリアのディック中村氏(ビクトリア盛岡友好協会創設者)が、故ピーター・ポーレン ビクトリア市長に初めて会い、ビクトリアに姉妹都市の申し出をしてから、この素晴らしい関係が始まりました。長年にわたり、両市は文化面などで利益を共有してきました。



ビクトリア市ロイヤルジュビリー病院 新渡戸稲造記念庭園

ア市民への感謝を表すために制作されたものです。

誰かに“姉妹都市の価値は何ですか？”と聞かれた時、私はよくこのような質問をして答えます。“友達の価値は何ですか？”と。友情は、金銭で判断できるものではありません。友情は、いざという時に、あなたが愛や助けを頼ることのできる誰かがいることです。将来、姉妹都市に携わる人は変わろうとも、盛岡の坂下氏、田口氏、そしてビクトリアのディック・中村氏の先見の明によって始まった姉妹都市、両市の友情は今後も続きます。



英語原文を協会ホームページで公開しています。
左記 QR コードからアクセスしてください。



マクレディ会長夫妻 (2013年、ビクトリア産アカスギ製ベンチを寄贈。もりおか歴史文化館前に設置され市民にひと時の癒しを与えています)

何百人ものビクトリア市民が盛岡を訪れ、盛岡の皆さんの素晴らしいおもてなしを受けました。ビクトリア市民は、盛岡で秋祭りのパレードに参加するなど、地元のお祭りや様々なアクティビティを楽しんできました。一方盛岡市民の皆さんも、ビクトリアを訪問し、ビクトリアデーパレードに参加したり、ブッチャートガーデンなどの地元の観光名所を楽しんだりもしています。

ロイヤルジュビリー病院にある新渡戸稲造博士記念庭園の建設は、姉妹都市交流の最大の贈り物といえるでしょう。盛岡の藤村氏とビクトリアのアリソン氏のご後援により、この庭園は生まれ変わりました。使用されることの無かったこの病院の一角は、病院関係者がリラックスし、患者の皆さんが自然の美しさにふれ、病への癒しを得られる美しい場所になりました。両市の市民は、母なる自然の治癒力を感じることのできるこの美しい庭園建設という功績を誇り、とすることができるといえるでしょう。

両市のかかわらない友情の証の贈り物とはというと、盛岡のトーテムポール、そして、両市民が作成したフレンドシップミュージアムです。多くの贈り物の中でも、おそらく一番感動的だったのが、友情の鐘です。これは、田口良一氏(盛岡ビクトリア友好協会会長)と坂下氏によって、2011年の津波によって被害を受けた東北沿岸の皆さんを励ますために寄付金を募ったビクトリ



ビクトリア市 友情の鐘 (2015年姉妹都市提携30周年を記念し両友好協会の善意で建立)



姉妹都市交流 ～リサ・ヘルプス ビクトリア市長一行来盛～

2017年10月21日(土)～10月24日(火)

左から：カモーンソン大学グラハム・ニップフェル氏、リサ・ヘルプス市長、シティマネージャー
ジョセリン・ジェンキンス氏、企画兼商工部門マネージャー ケリー・ムーア氏

2017年7月、カナダ建国150周年を機に谷藤市長がビクトリア市を表敬訪問されてから3カ月後、リサ・ヘルプス ビクトリア市長が4日間にわたり盛岡市を訪問しました。今回初めての訪問を果たしたヘルプス市長は、台風の接近で雨の多い天候にも関わらず、盛岡手づくり村や八幡宮などの観光地や姉妹都市に関わりのある盛岡城跡公園（岩手公園）周辺にある姉妹都市交流ゆかりのモニュメントを見て回られました。また、市が民間と協力して行っているインキュベーター施設をはじめとする各大学への訪問、宿泊施設を伴うビジネスモデルを紹介するミーティングや、スポーツ関連施設への訪問など、精力的に市内各地を訪問され、市民との交流の場にも積極的に参加されました。

10月23日(月)には谷藤市長と会談され、3カ月ぶりの盛岡での再会となった両市長は、和やかな雰囲気の中で談笑されました。この日は、中学生ビクトリア市研修団員が両市長へ出発あいさつを行い、16名の団員へ、両市長から次のとおり激励の言葉が贈られました。谷藤市長は、不安と期待が入り混じる団員へ、“盛岡市が推進する東京2020オリンピック・パラリンピックへ向けたホストタウン事業で、カナダ ビクトリアとの交流の際には、経験を生かすことができるよう、親善を深

めてきてほしい”と団員を激励。ヘルプス市長は、“共通点を見つけることがコミュニケーションに役立つ”というアドバイスを贈り、歓迎の意を表しました。



歓迎レセプションにて

ヘルプス市長は滞在中、市民との交流の場にも積極的に参加。盛岡ビクトリア友好協会が開いた歓迎ホームパーティーでは、アットホームなムードの中、心のこもった手料理に舌鼓をうちながら、友好協会関係者、市長夫妻との懇談を終始にこやかに楽しめました。また、総勢100名以上の姉妹都市関係者が出席した歓迎レセプションにも参加。大学生によるさんざ踊りのパフォーマンスでは、リズムをとりながら目を輝かせてご覧になられている姿や、会食の間、料理を食べる間も惜しんで、関係者の方々と懇談に意欲的に参加し、この訪問を有意義にしたいというお気持ちを感じ取ることができました。歓迎会でヘルプス市長は、“訪問する前は地図の地点だった盛岡が、訪問を機に皆さんにお会いすることで、盛岡は大変意味のある場所になりました。今後の姉妹都市関係の発展と、盛岡市が推進するホストタウン事業について、できる限りの協力を惜しまない。”とあいさつされました。ヘルプス市長来盛の翌週には、中学生ビクトリア市研修団がビクトリア市を訪問し、再会したヘルプス市長の歓迎を受け、あらためて団員は姉妹都市交流の絆を実感したようでした。今回のヘルプス市長一行の盛岡訪問により、2018年5月23日に33周年を迎える姉妹都市交流に新たな1ページが加わりました。盛岡国際交流協会は、今後も両市民の友情をサポートして参ります。



姉妹都市の両市民が協力して制作したミューラルを見学
(もりおか歴史文化館)

2017年10月30日(月)

生活オリエンテーション

盛岡情報ビジネス専門学校で毎年行っているこの事業は、盛岡市資源循環推進課の協力で、盛岡で暮らしはじめた生徒さんに、ごみの分け方、出し方について説明するものです。生徒さんの多くはアジア諸国出身で同校で日本語を学んでいます。講座の最後には、分別のロールプレイも取り入れて、生徒さんは、実際の生活で役に立つ分別の知識を学びました。



2017年12月9日(土)

多国籍カーリング大会

協会を支える賛助会員の皆さんと外国籍市民の交流の機会として、今回初めて開催。カーリングが初体験の参加者ばかりでしたが、ソチオリンピックに出場した苫米地さんという豪華な講師の指導のもと、滑ったり転んだり、チームでストーンを滑らせる喜びを体験しながら、笑顔の絶えない交流会となりました。



2017年12月16日(土)

異文化理解講座

今年度2回目の異文化理解講座は、ナシゴレンなどで人気の高いインドネシア料理を学びました。講師は、盛岡在住歴の長いアユ・イスカンダルさん。とっても明るいアユさんの指導のお陰で、料理教室は、終始にぎやかな雰囲気でした。料理のほかに、インドネシアの文化を学ぶ貴重な機会となりました。



2018年2月1日(木) 全6回

英語通訳講座

毎回大人気のこちらの講座。盛岡市近郊に住む通訳のスキルアップを目指す皆さんが集合しました。通訳のプロとして活躍される上村康子先生を招いて、医療やスポーツ、式典など実際の現場を想定しながら、ロールプレイ等を通して参加者の皆さんがお互いの力を高め合いました。



2018年2月24日(土) ~全4回

スペイン語講座

今年度の締めくくりとして開催されたスペイン語入門講座。講師は1回目の異文化理解講座でパラグアイ料理を紹介して下さったゴンザレス・カルロス・ハビエルさん。スペイン語のアクセントやジェスチャーを使うと「スペイン語が上手に思われる」などアドバイスもいただきながら語学だけではなく文化にも触れ合いました。



ホームページ

MIRA (Morioka International Relations Association)
講座・イベント情報はホームページやフェイスブックでチェック!



盛岡国際交流協会
キャラクター
モリーラ



フェイスブック

平成30年度(4月以降)賛助会員募集中!

(公財)盛岡国際交流協会は皆様の年会費で支えられています。賛助会員特典として、当協会が開催するイベントや語学講座・料理文化講座に割引価格にてご参加いただけるほか、各種イベント案内及び機関紙を郵送にてお送りします。

【年会費】個人(1口につき) **1,000円** 団体(1口につき) **10,000円**

【お申込方法】お電話または、メール、ホームページからお申込みが可能です。

【ホームページからのお申込み】QRコードから協会ホームページにアクセスし、申し込み用紙をダウンロードしご記入後、メールかファックスでお申込みください。申込書を受信後、こちらから振込手数料無料の振込用紙をお送りします。



賛助会員お申込
はコチラ

Foreign Friends in Morioka

姉妹都市カナダ・ビクトリア市出身のALT (Assistant Language Teacher) として働き、盛岡に来て約1年半というクレイグ・ゴーゲンさんをご紹介します。彼なりの仕事や文化の違いに対する価値観が面白いです。

姉妹都市ビクトリアについて

ビクトリアは、カナダの西海岸にあるバンクーバー島の南端にある、ブリティッシュコロンビア州の州都です。この立地なので、ビクトリアはとても穏やかな気候で、冬は盛岡よりも暖かいです。カナダ西部では、最も歴史のある市の一つで、ダウンタウンではその歴史が色々な所で見られます。州議事堂や、エンプレスホテル（どちらも同じ建築家）やクレイグダーロック城などの美しい建築物や、公園も沢山あり、随所に美しい自然があることでも有名です。また、ジャマイカから日本に至るまで、各国のレストランが多数あることでも知られています。ビクトリアには、カナダで一番古い中華街があって、これは北アメリカで2番目に歴史のある中華街です。ビクトリアの人達はとてもフレンドリーで開放的、街の雰囲気もリラックスした感じです。

JET プログラムで盛岡の任地が決まり、盛岡について検索したとき一番驚いたのは？

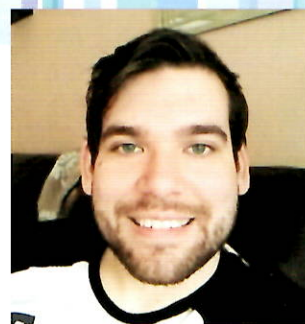
日本は、その文化や歴史など小さい頃から興味のある国でした。盛岡に来ることが決まった時に盛岡をウェブ検索して、画像を色々みて一番驚いたのは、多分みんなそうだと思いますが、岩手山です。遠方にそびえる様は壮大です。ここに来てからは、四季折々にその良さを感じていて、去年9月には登山もしました！岩手山の他にも、盛岡は美しいですし、東北地方や岩手が好きです。盛岡が素敵な街であることもそうですが、沢山の方がビクトリアがどこかを知っている！という点でもとても嬉しく思っています。

日本文化とカナダ文化の違いは、たくさんあります！

もちろんどの文化においても、いいところや悪いところがあ

ります。日本とカナダ文化の一番の違いは『率直かどうか』だと思います。一般的に、日本文化は、挑発しないような、はっきりとものを言わない事を美德としますが、英語を話す文化圏

では、あいまいさを回避するためにストレートに話したり、反対意見を言う事にとてもオープンで、これは全く逆です。仕事で、例えば、何かを頼まれた時、私ならいつもその理由やそこに至る経緯など全てを聞きたいのですが、日本では、上司が言った事はやる。質問しない。というような。あと、日本人は本当に働きすぎて、休みも減多に取りませんよね。これがカナダ人としては、理解に苦しむところです。私は、個人的に、“仕事の為に生きる”より“生きるために仕事する”タイプですから。



クレイグ・ゴーゲンさん

教育システム、授業の雰囲気の違いも。学生の皆には、沢山の経験をしてほしい！

外国人講師として英語を日本の学校で教えるのはとても面白いです。日本の学校システムはカナダとは全然違います。

一般的に日本の学生はとても静かで、名前を呼ばないと手をあげて答えたり、授業に参加しない傾向があります。日本の授業では、ディスカッションやディベートの方法を教えたりもしませんし、これらが一般的であるカナダに比べると大きな違いです。先生の講義に重点を置いた教育は数学や科学には最適だと思いますが、語学教育においては、学生は授業に参加して自然に言葉話すのがいいと感じます。学生と過ごす時間は楽しいですし、自国を紹介することや、彼らにとって日本以外にも、経験すべき沢山のおもしろい人達との出会いや場所が世界にはあるということを重点におくようにして、彼らがそんな経験をしてくれることを願っています。

Morioka Host Town Project

盛岡市は、2016年12月にカナダを相手国とする東京2020オリンピック・パラリンピックのホストタウンとして認定され、その後カナダのスポーツチームに対し事前キャンプの誘致を続けてきました。これまでに水球、ラグビー、スポーツクライミングの選手や関係者が盛岡市を視察に訪れており、この度、水球カナダとラグビーカナダが東京2020オリンピック・パラリンピックの際、盛岡市で事前キャンプを行うことが決定しました。

2017年9月28日には、水球カナダの常任理事であるマーティン・ゴレイ氏が来盛し、谷藤裕明盛岡市長と事前キャンプの覚書を締結しました。オリンピックへ向けての水球の予選会は2019年に行われ、カナダの出場が決定した場合、事前キャンプで盛岡市に30名以上の選手を含む関係者が訪れることとなります。また、12月6日にはラグビーカナダが盛岡市で事前キャンプを行うことも発表され、記者会見ではカナダチームから贈られたリオ五輪出場選手のサイン入りユニフォームや、選手から盛岡市へ向けたビデオレターが披露されました。ラグビーカナダとは2018年4月頃に覚書を締結する予定となっています。



覚書を締結するマーティン氏と谷藤市長



ありがとう、盛岡

ラグビーカナダの選手から盛岡市へ送られたビデオレター



いよいよ2年後に迫る東京2020オリンピック・パラリンピック。ホストタウンとしてカナダのナショナルチームを温かく迎えていきましょう。

ビデオレターはこちらからご覧いただけます。

～平成29年度 盛岡国際交流協会・団体賛助会員の皆様ご紹介！～

<ご協力いただいた団体様> (掲載許可団体様のみ・五十音順)

- ・株式会社IBC岩手放送 様
- ・株式会社岩手日報社 様
- ・株式会社エフエム岩手 様
- ・株式会社エムシーエス生涯学習センター 様
- ・株式会社川徳 様
- ・有限会社栄地所 様
- ・たぐち脳神経外科クリニック 様
- ・株式会社テレビ岩手 様
- ・株式会社中原商店 様
- ・株式会社パネット 様
- ・盛岡駅前おおば脳神経内科クリニック 様
- ・盛岡商工会議所 様
- ・学校法人龍潭学園盛岡情報ビジネス 専門学校日本語学科 様
- ・一般社団法人盛岡青年会議所 様
- ・学校法人龍潭学園盛岡中央高等学校 様
- ・盛岡パイロットクラブ 様
- ・株式会社和かな様

岩手日報社

日曜掲載企画「世界は今」

世界約30カ国の県人ネットワークで
現地の「今」を伝えています

ご購読申し込みは **0120-240840**

住所 盛岡市内丸3番7号
電話 019-653-4111
HP <http://www.iwate-np.co.jp>

ワイドステーション IBCラジオ

午後0時35分放送

毎週火曜は「ワールドワイドな火曜日」!

- ★ 世界のへえ～なニュース電話クイズ!
- ★ 県内在住の外国人を684リポーターが紹介!
- ★ 毎月最終週は英語・中国語でも情報発信!

IBC岩手放送 本社/〒020-8566盛岡市志家町6-1
<http://www.ibc.co.jp>

英語にふれ合う番組がこちら!

- 「アポロのちよつとだけイングリッシュ」
月曜日 10:55～
- プリンス英米学院の「英語でDo You Know?!」
水曜日 16:45～
- 「IWATE NIPPO DAILY TOPICS」
月～金曜日 21:55～

本社:盛岡市内丸2-10
電話:019-625-5511

エフエム岩手

HP:<http://www.fmii.co.jp>

株式会社
エムシーエス生涯学習センター
〒020-0025
岩手県盛岡市大沢川原三丁目4-1

がんばる心に
ガンバル会社

M進

株式会社
MCSエス生涯学習センター

アクセス|
homepage|<http://www.mcs2u.com/>
tel|019-623-7755
fax|019-623-7755

プーアル茶の店
「上海大可堂」

川徳は、国際交流を深めています。

岩手県と中国雲南省プーアル市が締結した南部鉄器とプーアル茶の
相互普及協定に基づきオープンしたショップが5Fで営業中!

川徳 盛岡市葉園1丁目10番1号
電話(019)651-1111(代表)

ホームページをご覧ください
kawatoku.com

脳神経外科・神経内科・整形外科・リハビリテーション科・外科・内科

たぐち脳神経外科クリニック

国際交流を
健康面で
サポートします。

住所:盛岡市本町通1-4-19
電話:019-621-1234
HP:<http://www.taguchi-nougeka.jp/>
Eメール:taguchi@taguchi-nougeka.jp

放送 月一金

18:15~18:54

http://www.tvi.jp

藤村 恵一 江口 アミ 古館 友華 柴柳 二郎

食を通じた
異文化交流

異文化融合によって創造
された食文化と独自の食空間を国内外のお客様に
提供いたします。

住所:盛岡市稲荷町12-5 電話:019-647-0474
HP:<http://www.pyonpyonsya.co.jp/>

公益財団法人盛岡国際交流協会 団体賛助会員募集中!

当協会の目的や活動に賛同してくださる
団体賛助会員を募集しています。
幅広い国際交流活動を展開していくため
ご協力をお願いいたします。

【団体賛助会費(4月～翌年3月)】
1口 10000円

盛岡国際交流協会
キャラクター「モリーラ」

しなやかに そして クリエイティブに
株式会社 パネット

**あなたも
「もしもし検定」(電話応対技能検定)
を受けてみませんか？**
お問い合わせは「パネット」まで！

住所：盛岡市中央通1-6-30-410 電話：019-653-2789
HP：http://pro-ana-panet.jp/
Eメール：panet@kaigisho.ocn.ne.jp

未来の架け橋を応援します！

**盛岡駅前
おおば脳神経内科クリニック**

住所：盛岡市駅前通13-8
電話：019-626-4141
HP：http://ohba-neurology.com/

盛岡さんさ踊り おかげさまで40年



**盛岡さんさ踊り40年誌
「さっくら」
絶賛発売中！！
1,800円（税込）**

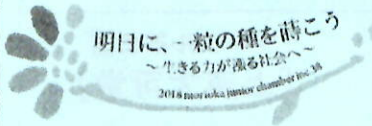
盛岡商工会議所（盛岡市清水町14-12）
☎ 019-624-5880
Eメール：info@sansaodori.jp
HP：http://www.ccimorioka.or.jp

世界から岩手へ！岩手から世界へ！

**盛岡情報ビジネス専門学校
日本語学科**

世界各国の留学生が、日本の大学・専門学校進学を目指して勉強しています。岩手で学び、将来、母国と日本の架け橋となる人材を育成しています。

住所：盛岡市大沢川原三丁目4-1 TEL：019-651-5530
HP：http://www.mjls.jp Eメール：nihongo@mjls.jp



一般社団法人盛岡青年
会議所は明るい豊かな
社会の実現に向けて満
20～40歳までの青年経

済人で構成されている団体です。外国人の含む一般参加者とさんさ踊りの練習会から本番までのサポート。また幅広い国際交流事業を実施しており、本年は台湾宜蘭県羅東鎮との青少年を対象とした交流事業を計画しております。

住所：盛岡市菜園2丁目6-6 三栄ビル3階 電話：019-651-3778
HP：http://www.moriokajc.org/ Eメール：info@moriokajc.org

**盛岡中央高等学校
MORIOKA CHUO HIGH SCHOOL**

国際化を担うグローバルリーダー育成教育
世界19の国と地域に24校の学校との姉妹校締結（平成30年2月現在）

【平成29年度の主な国際交流活動実績】

- 第19回CHUO国際教育フォーラム（18の国と地域から約80名来校）
- オーストラリア短期語学研修、グローバルリーダー育成研修（オーストラリア）
- カナダ修学旅行（約380名がカナダ・バンクーバー&ビクトリアへ）
- 国際姉妹校友好訪問 韓国・セネガル・ベルギー・シンガポール訪問
- 国際姉妹校研修団来校 タイ・インドネシア（日本語研修）
- KAKEHASHIプロジェクト米国高校生来校
- SGH・SSHグローバルプロジェクト
ニュージーランド・フィンランド訪問
- いわて高校生グローバル派遣事業 北米・中国訪問

住所：盛岡市みだけ四丁目2番1号
電話：019-641-0458
FAX：019-641-5333
HP：http://www.chuo-hs.jp/
E-mail:info@chuo-hs.jp

～世界をつなぐ友情と奉仕の輪～

盛岡パイロットクラブ

since 1950



主な活動

- ・脳関連障害者への支援
- ・外傷性脳障害の予防啓蒙活動
- ・高次脳機能障害者への支援
- ・地域福祉支援
- ・国際親善 など

■住所 盛岡市愛宕下1-10(盛岡グランドホテル内)
■TEL 019-625-2111
■HP http://morioka-pc.jimdo.com/

いわてのイートローカルレストラン

ステーキ 鉄板料理 **和かき** 盛岡本店

岩手の食文化を味わってもらうためには鉄板焼ステーキが一番です。どうぞご来店をお待ちしております。

住所：盛岡市大沢川原1-3-33
電話：019-653-3333 FAX：019-653-3341
HP：http://www.wakanagroup.com

公益財団法人盛岡国際交流協会は、盛岡市の歴史・文化その他の特性を生かしながら、さまざまな活動をしています。

- ・情報収集・啓発普及事業
キッズ・レッツ・プレイ、語学入門講座 など
- ・団体等育成事業
ボランティア登録制度、英語通訳講座 など
- ・国際交流事業
日本文化体験講座、世界の屋台村、国際理解講座 など
- ・姉妹都市交流促進事業
中学生ビクトリア市研修

**公益財団法人盛岡国際交流協会
団体賛助会員募集中！**

当協会の目的や活動に賛同してくださる
団体賛助会員を募集しています。
幅広い国際交流活動を展開していくため
ご協力をお願いいたします。

【団体賛助会費（4月～翌年3月）】
1口 10000円

盛岡国際交流協会
キャラクター「モリーラ」

